

名古屋バロック音楽協会主催

器楽合奏講座

～バロック音楽を弾いてみよう! vol.7～

バロック、古典派、ロマン派 etc…
それぞれの時代に現代の楽器とは異なった仕様の楽器が使われ、
時代や国、地域によってもそれぞれ異なった演奏習慣、演奏法がありました。
バロック期当時の様式を取り入れたいきいきとした演奏に
私たちと一緒にチャレンジしてみませんか?

♪ 合奏講座

募集人数／20名程度

時 間／13:00～17:00

受 講 料／協会会員 7,500円・一般 9,500円・学生 3,000円

受 講 曲／ジャン=バティスト・リュリ (1632～1687)

音楽悲劇『アルミード』より

＜＜対象楽器＞＞

- ・弦楽器：ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス/ヴィオラ・ダ・ガンバ/リュート etc.
- ・管楽器：リコーダー/フラウト・トラヴェルソ/オーボエ/ファゴット etc.
- ・チェンバロ ※チェンバロのみ先着1名様とさせていただきます。
スピネットなど小型楽器を持ち込める方はご相談ください。

※弦楽器はモダン楽器でもかまいませんが、ピッチは $a=415\text{Hz}$ とさせていただきます。

※上記に記載の無い楽器の方もお気軽にお問い合わせください。

※パートは基本的に事務局で決めさせていただきます。ご希望がございましたらお知らせください。

♪ プレ講座

募集人数／20名程度

時 間／11:00～12:00

受 講 料／1,000円 (合奏講座受講者は無料)

※主に初心者を対象に、本講座の前にバロック奏法等の基礎を実際に音を出しながら学びます。

初めての方も
安心!

♪ 聴講 (合奏講座のみ) 2,000円

2025年10月11日(土)

会 場：スタジオ・フィオーレ

(地下鉄東山線『中村公園』駅下車 2番出口より徒歩1分
アンジュパティオ中村公園 8F)



講座概要

器楽合奏講座第7回は、フランスの作曲家ジャン＝バティスト・リュリの音楽悲劇「アルミード」から舞曲を抜粋して取りあげます！リュリはイタリア出身でありながらルイ14世の寵愛を受けた、フランス最盛期の作曲家です。貴族社会で権勢をほしいままにした彼の行動は悪名高くもありますが、フランス音楽の模範として後の音楽に多大な影響を及ぼしました。

「アルミード」は詩人タッソの叙事詩をもとにした魔女アルミードの物語で、多くの作曲家が題材としています。フランスらしい優美な旋律を持つ舞曲の数々を演奏しましょう！

<プレ講座>

プレ講座では音楽を表現するテクニックを基礎から解説し、実際に音を出しながら学びます。

<合奏講座>

いよいよ実践！みなさんで楽器を持って実際に演奏をしてみましょう。弦楽器や弓はモダンでも構いません。弦もガット弦でなくとも大丈夫です。但し、現在の標準ピッチ（ $a'=440$ ）より半音低い $a'=415\text{Hz}$ で演奏致します。バロック時代の演奏習慣、舞曲の性格などを踏まえていきいきとした演奏を目指しましょう！

過去の様子

【受講者の声】

- ・いろんな多くの楽器の中で演奏できてよかった。
- ・合奏曲についてあまり詳しくないので、逆に講座が知る機会になっています。

（2023年10月、2024年4月）



【お申込み締切】 2025年9月11日（木） ※先着順。締切日前でも定員に達し次第締め切ります。

- ◆申込書にご記入の上郵送またはFAXにてご送付いただくか、協会HP内お申込みフォームからお申し込みください。
- ◆お申し込み受付後、確認メールをお送りします。受講料は確認メール記載の方法にてお支払い下さい。
※お申し込み後5日以内に返信が無い場合は、お手数ですがお電話にてお問い合わせください。
- ◆楽譜は事務局より送付いたします。申し込み時に印刷譜（郵送。送料1,000円）かPDF（メール送付。送料無料）をご選択ください。郵送後にPDFに変更は承ることができません。
- ◆締切日までのキャンセルにつきましては、手数料500円と送料を除いた全額を返金いたします。締切翌日以降につきましては、9月27日（土）までは受講料の15%、10月4日（土）までは30%、10月9日（木）から前日までは50%、当日及び無断キャンセルは全額のキャンセル料を申し受けます。
- ◆合奏講座は聴講可（公開）です。ご了承ください。
- ◆譜面台は各自でお持ちください。
- ◆入場の際はKF94以上（FFP2、P2推奨）の高性能マスクをご着用をお願いします。お持ちでない方は、会場でご購入いただけます。
- ◆会場に駐車場はございません。公共交通機関、または近隣のコインパーキングをご利用ください。
- ◆当日の写真は協会HP、会報、Facebook、X（旧Twitter）に掲載予定です。掲載を希望されない方は事前にお知らせください。
- ◆その他ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

器楽合奏講座 受講申込書

♪ 受講希望講座 ※希望されるもの全てにチェックをお付ください。

【HPからのお申込みはこちら】

【プレ講座】 ☐ 受講

【合奏講座】 ☐ 聴講

☐ 受講



♪ ふりがな 氏名 _____

♪ 住所 〒 _____

♪ メールアドレス _____

※添付ファイルを受信できるアドレスをご記入ください

♪ ☎ () _____

♪ 携帯 () _____

♪ 演奏(受講)楽器 _____ レベル：初級・中級・上級 経験年数 _____ 年

(和声楽器の方のみ)

♪ 数字付き低音の演奏 【 可能 ・ 不可能 】 経験年数 _____ 年

♪ 楽譜の送付方法 【 PDF をメールで送付(無料) ・ 印刷譜を郵送(1,000円) 】

備考 (ご質問などございましたらご記入ください)



片岡 博明 (リコーダー／フラウト・トラヴェルソ)

名古屋大学卒業。フルートを故野村勤氏に、フラウト・トラヴェルソを故中村忠氏に師事。これまでにB. クイケン、M. アンタイ、K. クラーク、M. ガッティの各氏に指導を受ける。2016年に参加した東海バロックプロジェクト主催のバロック・オペラ「ポッペアの戴冠」が名古屋ペンクラブ賞を受賞。岐阜県高山市で毎年開催される夏期セミナーの講師を務めるなど、後進の指導にも当たっている。現在、ヤマハPMSフルート科講師。名古屋バロック音楽協会会員。
CD「G. Ph. テレマン／フラウト・トラヴェルソの為の12のソロ」をリリース。



荻野 美和 (ヴァイオリン／ヴィオラ)

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。
ザルツブルグ モーツアルテウム音楽院、スイス ルツェルン音楽院マイスターコース受講。
古楽器に興味を持ちバロックヴァイオリン、古楽奏法の勉強を始める。スペイン・ダロカ国際古楽アカデミーに参加、フランソワ・フェルナンデス氏に師事。
2006年バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭公演に採択される。
現在、東海バロックプロジェクトメンバー、バッハアンサンブル名古屋トレーナー 他、愛知県を中心に演奏活動、指導を行っている。



上羽 剛史 (チェンバロ)

桐朋学園大学、アムステルダム音楽院を経て、ミラノ市立音楽院チェンバロ専攻を褒賞付最優等の成績を得て卒業。在学中は奨学生として音楽院の公式伴奏員をつとめたほか、ヨーロッパ各地でラ・ディヴィナ・アルモニア、イ・ポメリッジ・ムジカーリなどのアンサンブルと共演。ソロ奏者としてもミラノ古楽音楽祭「アルテ・ムジカ・ミラノ」にてリサイタルを行い好評を博した。2019年に完全帰国し、日本での演奏活動を本格的に再開している。アンサンブル「il Merlo」結成メンバー。「アントネッロ」メンバー。音楽教室「Studio nel Bosco」主宰。



【お問い合わせ】

〒474-0026 大府市桃山町1-4-5 片岡方 名古屋バロック音楽協会事務局

e-mail: info@nagoya-baroque.com

tel & fax: 0562-47-2416 (片岡)

公式HP: <http://www.nagoya-baroque.com>

Facebook: <https://www.facebook.com/NagoyaBaroque/>

X(旧Twitter): <https://twitter.com/NagoyaBaroque>